勝山地域のライフライン　みやこ町

採れたて市場 美夜古かつ山

農産物直売所とスーパーマーケットを併用した形の大型店として、JA福岡みやこにより、平成16年11月にオープン。12月の初めには、8周年の創業祭も計画されています。鮮度にこだわった安心・安全な地元の食材、まさしく“採れたて”を意味する農産物を中心に、勝山地区のライフライン的存在を担う、豊富な品揃えが魅力の店です。採れたて市場の近くには、生産農家のビニールハウスも多く点在して、産地直結が見てとれます。買いもの客は、勝山地区・みやこ町内はもとより北九州市など遠方からも多く訪れます。

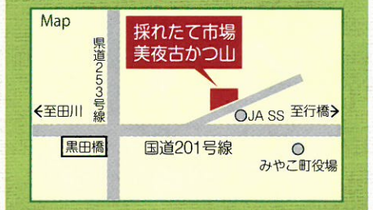
朝採れの新鮮な野菜、京築地域の四季のくだもの、粘りのある米「勝山米(しょうざんまい)」、香り豊かな青ネギ「勝山ネギ(しょうざんねぎ)」をはじめ、勝山産・京築産・国内産の農産加工品も自慢の逸品です。なかでもJA福岡みやこ特産のイチジク(蓬莱柿)をふんだんに使った「いちじくジャム」は特に人気の商品となっています。辛党には、勝山産の大麦ニシノホシ100%焼酎「のんでん」が、スッキリとした香りと味わいで、お土産や贈り物としても利用されています。また、採れたて市場に併設の「おむすび家」では、手作りのあったかおむすび(もちろん勝山米を使用)でひと休みができます。

採れたて市場　美夜古かつ山は、作る人・利用する人を大切に安心・安全を提供し続けます。お得情報：8のつく日＝米の特価販売をやっています。

レポーター/とらバアバ

けいちく食紀行

このコーナーでは京築地域での直営所や道の駅情報をお届けします。



■場　所
みやこ町勝山貫田1302
(国道201号線沿い)
■営業時間
8:00~19:00
■休　日
1月1日~4日
■連絡先
TEL 0930-32-2931
■駐車場
約100台
■ホームページURL
http://www.ja-fmiyako.org/

編集後記

デンネン

節電の会議室では暑さに各委員の熱い思いが加わって「取り舵いっぱい」の次に「面舵いっぱい」荒波の中、京築編集丸は「どこに行ったらええねん」。やがて議論の波は治まり、表紙はこう、中面はこう、裏面はこう、と秋号は姿を整えていきました。今号が発刊されるころは天高く爽やかな風が吹き渡る『秋』です。ぜひ京築ですばらしい秋をお楽しみください。

『京築応援団』団員募集中！

京築を応援するファンクラブに入りませんか？
お申し込みは京築地域情報発信サイト「京築まるごとナビ」から
http://www.keichiku.info/

食おみせ紹介 話題の

キクヤス・カフェ

キクヤス・カフェ　築上町
築上郡築上町天神通り
TEL・FAX　0930-56-0132
ランチタイム　11:30～14:00
ディナータイム　18:00～
定休日　火曜日

店内に入るとアメリカ製のモダンな椅子が目につき面白い雰囲気をかもしだしています。おすすめのパスタランチは旬の魚介類を食材とした前菜、続いて7種類(和風・たらこ和風・たらこクリーム・イカスミ・トマト・ミートソース・カルボナーラ)のパスタから選べます。なかでもアサリ入りの和風パスタが一番人気とのことです。最後にデザートでフルーツとプチケーキの盛り合わせに飲み物がついて、1,050円とはお得です。単品の注文も可能ですがセットメニューをおすすめします。また、「福岡県野菜たっぷりメニューの店」に認定されており、美味しい上に栄養面にも気を配っていて女性のリピーターでにぎわっています。

■パスタランチ…1,050円(11時30分～14時)
■ディナーコース料理…3,150円(18時～要予約)

レポーター／ユメヒコ

Map

Vol.009 2012.秋

京築応援団便り 豊のくにけいちく

発行：京築連帯アメニティ都市圏推進会議　事務局（福岡県広域地域振興課内）
企画編集：京築応援団会報編集委員会、豊の国海幸山幸ネット
問い合せ：福岡県広域地域振興課／〒812-8577　福岡市博多区東公園7番7号
TEL.092-643-3178／FAX.092-643-3164／E-mail…koiki@pref.fukuoka.jg.jp

秋号

Vol.009
発行 2012/10/1

京築応援団便り 豊のくにけいちく

2012 Autumn Toyonokuni Keichiku

来てみちょくれ！
秋のけいちく
民話と神楽の里歩き

けいちくグループ紹介

豊前語り部の会

「豊前語り部の会」は「豊前乃國童謡と民話の夕べ」のスタッフが平成12年6月に立ち上げた会です。研修は毎月第1・3火曜日。12名のメンバーが京築の民話や昔話を囲炉裏端で聞かせるような語り口(素語り)で話します。

合言葉は“無理なく楽しく少しずつ上達(前進)を!”今後の目標は「子どもの語り部隊」を作る事だと皆さん意欲的でした。

レポーター/ヒメジャガ

代表　古見 悦子
連絡先　0979-84-0138
※詳しくは「京築まるごとナビ」をご覧下さい。

京築まるごとナビ
http://www.keichiku.info/

けいちく秋みっけ

二〇一二年・秋

このコーナーでは京築地域のイベント情報をお届けします

日程	イベント	時間・場所・お問い合わせ先	詳細
10月 7日(日)	**上毛祭** 上毛町	開始12:20 ■場所 大ノ瀬官衙遺跡 問上毛町企画情報課 ☎0979-72-3111	・子ども神楽フェスティバル ・琉球國祭り太鼓、奉納台車レース ・花火　・庄内こども神楽と宇目神楽講が登場
13日(土)	**大楠コンサート** 築上町	19:00～ ■場所 本庄「本庄の大楠」(築上町大字本庄) 問築上町企画振興課 ☎0930-56-0300	秋の夜、ライトアップした樹齢1900年の国指定天然記念物「本庄の大楠」を背景に行われる人気の野外クラシックコンサート。福岡室内合奏団の演奏を肌で感じ、秋の夜長を楽しもう。
13日(土)	**第８回行橋連歌大会** 行橋市	9:30～17:00 ※連歌実作に参加希望者は事前に申込 ■場所 今井浄喜寺 問行橋市教育委員会文化課 ☎0930-25-1111	連歌は、行橋市で室町時代から続いている伝統ある文芸です。見学は自由です。お茶席(無料)もご用意していますので、お気軽にお立ち寄りください。
14日(日)	**献水神事と水占い** 吉富町	祭典 5:00～6:00　(※神楽は年によって時間帯が異なります。) 神楽13:00～17:00(昼の部)　18:00～21:00(夜の部) ■場所 土屋壷神社 問吉富歴史文化の会事務局 ☎0979-22-1944	地元である土屋区の氏子の中から選ばれた若者が早朝に褌一つで佐井川から手桶に水を汲んで神社へ持ち帰り壷に献水、その水量で翌年の五穀成就を占う神事です。
14日(日)	**ちくじょう祭り** 築上町	10:00～17:00(予定) ■場所 築上町アグリパーク広場 問築上町観光協会 ☎0930-52-0001	・C1グランプリ(カレーコン)　・青豊高校書道部パフォーマンス、赤幡神楽、エイサー、青春女子学園ダンス、ベリーダンス、ダンスinちくじょう、CPCジュニアダンス、警察犬デモンストレーション、グラフティアート、エコカー展示、各種飲食店出店他
14日(日)	**2012 エコデンレース in 苅田** 苅田町	受付9:00　レース開始11:00 ■場所 日産自動車九州株式会社 特設コース(苅田町新浜町1番地3号) 問大会実行委員会事務局（福岡県立苅田工業高等学校内）☎093-436-0988	自作エコデンカーの走行距離を競う大会です。今年度は新浜祭と同時開催いたします。
20日(土)	**等覚寺森のコンサート** 苅田町	13:30開演 ■場所 白山多賀神社境内 問苅田町生涯学習課 文化係 ☎093-434-1982	国指定重要無形民俗文化財の「等覚寺の松会」の舞台である、白山多賀神社の境内で行われる野外音楽会です。今年はソプラノ歌手・深川和美さんなどが出演します。木々に囲まれた神秘的な雰囲気の中、心地よい時間を過ごしませんか?
20日(土)	**みやこミュージックストリート 2012** ～ Autumn ～　みやこ町	開場16:30　開演18:00　定員:1,000人(要チケット購入) ■場所 みやこ町犀川体育館 問みやこ町産業課 ☎0930-32-2512	町内外の人々が集い、ジャズピアニスト山下洋輔氏とものまねの女王清水ミチコ氏を招いてのコンサート。地元特産の農産物や加工品などのフードコートも充実し、それだけでも楽しめます。秋のタベに美味しい食べ物とエネルギッシュな音楽をお楽しみ下さい。
27日(土)・28日(日)	**第 34 回 吉富町民文化祭** 吉富町	27日 10:00～16:00　28日 9:30～15:00 ■場所 吉富町体育館ほか 問吉富町文化協会事務局 ☎0979-22-1944	文化協会の皆さんの作品の展示や、囲碁・将棋の名人戦など、日ごろの活動成果を披露します。吉富神楽の勇壮な舞も見ごたえありです。フリーマーケットも開催します。
28日(日)	**第 12 回秋満喫祭** 苅田町	12:00～19:00(参考) ■場所 SSA平尾台パラグライダースクール(苅田町鋤崎600) 問秋満喫祭実行委員会事務局 ☎093-434-1809	農産物や地元特産品(苅田白川米など)の販売、パラグライダー体験やウォーキング大会も予定されています。(※パラグライダー体験・ウォーキング大会:要事前予約)
28日(日)	**第 22 回豊前市カラス天狗祭り** 豊前市	10:00～20:00 ■場所 フレスポくぼてんタウン 問豊前市役所まちづくり課 観光係 ☎0979-82-1111	豊前市を代表する一大イベント。豊前市の特産品や、おいしい B級グルメが楽しめるほか、会場内ではステージイベントやフットサル大会、ミニSLの運行や幼児向けのふわふわトランポリン、特大すべり台を設けるほか、豊前天狗太鼓による演奏、夜には大抽選会も行われ、毎年大勢のお客さんで盛り上がります。
11月 3日(土)	**豊前を歩こう ウォーキング 2012** 豊前市	8:00～15:00 大人1,500円(中学生以上) 子供1,000円(小学生以上) ■場所 豊前市総合福祉センター～求菩提・千手観音・天地山 問豊前青年会議所 ☎0979-83-2333	伝説の修験道コース・愛の千手観音コース・ちょっとおこしかけコース全行程ゴールは豊前市役所。豊前市内の長短のルートをウォーキングするイベントです。今年のゴール地点のイベントはさらに楽しい事がいっぱい!!魅力が満載。秋の豊前路をぜひお楽しみ下さい。
3日(土)・4日(日)	**松尾山修験道回峰行** 上毛町	3日 受付7:00～7:30　懇親会19:00　4日 解散式8:30 ■場所 西友枝体験交流センター「ゆいきらら」 問上毛町役場大平支所 ☎0979-72-2111	今回で5回目となる「松尾山修験道トレッキング」です。山岳修験のコース約25kmを歩きます。雨天決行で最後に「満行証」を交付します。
4日(日)	**京築 神楽と食の祭典** 豊前市	10:00～16:00 ■場所 京築神楽伝統文化会館 問京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局 ☎092-643-3178	京築の「代表的な伝統文化である神楽」と「豊かな食」の魅力を一度に堪能できるイベントです。(入場無料)多くの方のご来場をお待ちしています。
10日(土)・11日(日)	**行橋産業祭 “愛らんどフェア”** 行橋市	9:00～16:00 ■場所 行橋総合公園・芝生広場 問産業祭事務局(行橋市役所 商工水産課) ☎0930-25-9733	市内の企業や漁協、農協などが店を並べ、地域の特産品を展示・販売します。ステージコーナーでは多彩なステージプログラムが展開され、子供からお年寄りまで参加でき、多くの家族連れで賑わいます。
17日(土)・18日(日)	**よってこ犀祭 in みやこ** みやこ町	9:00～16:00(予定) ■場所 みやこ町役場犀川支所前広場 問みやこ町産業課 ☎0930-32-2512	みやこ町で作られているさまざまな農林産物の品評展示が行われるほか、特設ステージではショーや餅まきなどの各種イベントが行われます。
25日(日)	**第22回合河ゆず祭り** 豊前市	9:00～15:30 ■場所 合河南部グラウンド 問合河公民館 ☎0979-88-2001	毎年、市内外から多くの人が訪れる「合河ゆず祭り」。地域の特産品であるゆずの販売をはじめ、ゆず胡椒、地元特産品の販売、ゆずのたたき売り、合鴨レースなど工夫を凝らした様々な催しで、地域住民が一体となり、訪れた人を楽しませてくれます。
12月 2日(日)	**京築神楽12月定期公演 東日本大震災復興支援 チャリティ公演** 行橋市	11:00～16:00(予定) ■場所 行橋市民会館 問京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局 ☎092-643-3178	京築神楽伝統文化会館(豊前市)で実施してきた京築神楽定期公演。12月公演は、会館を飛び出して、行橋市で8つの神楽団体と子供神楽が集まり、チャリティ公演として開催します。
22日(土)	**みやこ町愛郷音楽祭** みやこ町	9:30～15:00(予定) ■場所 サングレートみやこ 問みやこ町産業課 ☎0930-32-2512	町内の中学校、高等学校の吹奏楽部の他、東京藝術大学を迎えての演奏会。本物のクラシック音楽を堪能できます。今年は初の試みとして、地元の横瀬神楽講と東京藝術大学、地元合唱団による「神楽オペラ」の上演があり、神楽と洋楽のコラボレーションもお楽しみいただけます。

10月6日(土)福岡会場 12月8日(土)北九州会場	**京築フェスタ 2012** 11:00～16:00	■場所 ・福岡:天神中央公園(福岡市中央区天神) ・北九州:リバーウォーク北九州 問京築連帯アメニティ都市圏推進会議事務局 ☎092-643-3178	京築地域自慢の特産品を一堂に取り揃えた「京築フェスタ2012」。福岡会場では勇壮な神楽の舞や段ボールアートの世界が楽しめ、北九州会場では地元開催ならではの一味違った内容を準備!

もみじ祭り ■日程:11月10日(土)・11日(日)　築上町
もみじウォーキング ■日程:11月10日(土)

■時間:9:00～16:00　■場所:町内全域
■参加料:大人1500円 小中学生500円 小学生未満無料
■申込書による事前申込〆切:10月19日(金)必着
もみじウォーキング大会はテクノスマイル出発の24kmコース・本庄の大楠出発の9kmコース・メタセの杜出発の18kmコース・山村自然学校出発の4kmコースでゴールは牧の原キャンプ場です。事前申込みが必要です。同時開催でもみじ祭が開催され、地元の取れたて野菜や特産品、しし汁、等をお楽しみ下さい。
問築上町観光協会 TEL.0930-52-0001

注目イベント

第十回おらが町に来て見てギャラリ　みやこ町

■日程:10月27日(土)～28日(日)
■時間:10:00～17:00(予定)
■場所:京都郡みやこ町犀川全域、10～14ヶ所の民家
民家を開放して趣味の作品を展示し、訪れた人を地域の特色ある食べ物でおもてなしするイベントです。スタンプラリーは、犀川盆地のきれいな水と空気が育んだ風味豊かな「犀川米」が景品です。犀川の豊かな自然と温かい交流があなたを待っています!
問イベント会場「雪月花」中尾昌廣
TEL.090-8913-4099

京築神楽イメージキャラクター「みやきくん」

知っちょる?京築「トヨヒメものがたり」

2012-Autumn Keichiku Toyohime Monogatari

トヨヒメには豊の国に伝わる様々な姫たちの姿が重なっています。その豊かさと強さは、民話としてうけつがれ、今! 再びブレイクの兆しです!

古来より瀬戸内への交通の要所として栄えてきた京築地域は「豊の国(とよくに)」と呼ばれ、豊かな自然のもと多くの人々や物が行き交い、様々な文化や歴史が育まれてきました。この「豊の国」に伝わる代表的な民話として「豊玉姫伝説」があります。　レポーター／ノウサギ・とよひめ

あらすじ

昔、豊の国に海幸彦(ほすせりのみこと)(火酢芹命)と山幸彦(ひこほほでみのみこと)(彦火火出見尊)という兄弟がいました。ある時、弟の山幸彦は兄の海幸彦の釣竿を借りて漁に行き、釣り針をなくしてしまいます。困った山幸彦は、釣り針を探しに海の底へ行き、豊玉姫に出会います。二人は龍宮で楽しく過ごしましたが、兄に釣り針を返すことを思い出した山幸彦は姫を連れ豊の国へと向かいます。浜に着いて産気づいた姫は、決して中を見てはいけないと頼み産屋に入ります。ところが、山幸彦は心配のあまり産屋を覗き、もがき苦しむ龍の姿の姫を見てしまいます。姿を見られた姫は、もう一緒に暮らすことはできないと、産まれたばかりの子を姥が懐に残し、泣く泣く龍宮へと帰ります。しかし海の底にもどった姫の悲しみは深く、豊の国の石窟に願いを叶えてくれる高僧がいると伝え聞き、高僧のもとで念仏によって女神となり昇天するのです。この時の抜け殻が龍の形をした岩として、今でも青龍窟の中に残っています。(苅田町と行橋市に伝わる民話)

＊北九州空港では、苅田町在住のイラストレーターしいたけさんが描いた「豊玉姫」が出迎えてくれます!

伝説に関連する神社・場所・行事

豊玉姫ゆかりの神社と祭り ～宇原神社と神ノ島～　苅田町

父の彦火火出見尊(ひこほほでみのみこと)、母の豊玉姫とともに２人の子の彦波瀲武鸕鷀草葺不合尊(ひこなぎさたけうがやふきあえずのみこと)の３神が祀られています。1090 年に現在の場所に遷宮するまでは、苅田町役場付近に浮殿(うきどの)があったとされています。神輿が旧宮所である浮殿の御旅所へ行幸され、鉾山がお供をする苅田山笠(神幸祭)は言わば「里帰り」の神事でもあるのです。また、龍宮から豊の国に帰る時に２人が乗ってきた船が「神ノ島」となり、浜へ上陸した姫が腰をかけて休まれた石があった所は、「石の神(いそのかみ)」(現 京町２丁目付近)として地名が残り、石は今でも宇原神社の境内に祀られています。
※《平成 24 年度神幸祭日程》
灯山：９月 29 日(土)、10 月２日(火)
幟山：10 月６日(土)　飾り山：10 月７日(日)
問苅田町教育委員会 093-434-1982

宇原神社境内の石の神

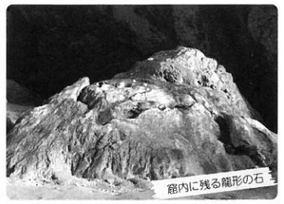
豊玉姫ゆかりの石窟 ～龍日売神社と姥が懐～　行橋市

行橋市沓尾海岸の石窟「姥が懐(うばがふところ)」は豊玉姫が産まれたばかりの子どもを残して去った場所だとされ、母なき後彦波瀲武鸕鷀草葺不合尊が石窟の中の乳含石からしたたる乳によって育ったという伝説が残っています。また、龍日売神社は、姥が懐に近く豊玉姫こと龍姫を祀っています。

姥が懐（うばがふところ）

豊玉姫を癒した石窟 ～白山多賀神社と青龍窟～

等覚寺修験の聖地。
青龍窟は天然の鍾乳洞です。　苅田町



窟内に残る龍形の石

＊ とよひめ ＊

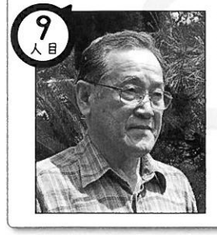
道の駅しんよしとみ遺跡前キャラクター

上毛町にある古代の役所跡、大ノ瀬官衙遺跡に作られた道の駅のキャラクター「とよひめ」は、豊の国のお姫様をイメージしたもの。「とよひめシール」は、上毛町で採れた農産物や米粉のパン、お弁当などの豊かな食材のシンボルとして活躍しています。

八幡古表神社のトヨヒメ (木造虚空津姫命(そらつひめのみこと))　吉富町

八幡古表にあるトヨヒメは、神功皇后の妹です。神功皇后が九州を去る時に、トヨヒメに九州の守りを委ねたといわれています。姉の神功皇后といわれる女神騎牛像のそばに立ち、神牛の手綱を引く姿は、上半身は裸体で腰に布をまとう朝鮮半島方面の夏姿であるといわれます。彩色も鮮やかに保存されている作品です。4 年に１度の神相撲の時に拝見できます。

「豊かさの源!ひと!」シリーズ　けいちくの元気ささえます!!



9人目　吉富町「八幡古表神社」の宮司　熊谷(くまがえ) 房重(ふさしげ)さん

熊谷房重さん(71 歳)は、明治 41 年に吉富町の「八幡古表神社」社司に赴任した曾祖父の房重(同名)さんから数えて四代目の宮司です。熊谷さんは、築上郡内の中学校の国語の先生を兼職し教育分野で活躍され、昭和 43 年から宮司を引き継がれました。吉富町の住民の中には熊谷さんに教わった人が数多くいます。
「八幡古表神社」は、奈良時代から伝わる「細男舞(くわしおのまい)・神相撲」を始めとする貴重な歴史的文化財などを沢山保有しており、次の時代に継承して行く責任があります。

また、吉富・三毛門の 10 の神社のまとめ役の立場でもあり、各神社総代会議など地域住民への敬神生活への指導を行っています。地域の祭事は長男で禰宜の房長さんと二人で対応しています。
熊谷さんの今後の想いは、「近隣神社とその祭りをしっかり守り、貴重な鎮守の森と有形・無形の文化財を次の世代にきちんと手渡すこと」だそうです。

レポーター／青ガエル